

監事監査報告書

公益財団法人燕三条地場産業振興センター
理事長 鈴木 力 様

平成28年 5月17日

公益財団法人燕三条地場産業振興センター

監事

五十嵐 昭



監事

大久保 秀男



私たちは、一般財団法人燕三条地場産業振興センターの平成27年4月1日から平成28年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行状況を監査いたしました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1. 監査の方法及びにその内容

各監事は理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等から事業の報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の調査を行い、当該事業年度の事業報告及びその付属明細書の妥当性を検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関係書類の調査など必要と思われる監査手続を用いて当該事業年度の計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその付属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書の妥当性を検討いたしました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告及びその付属明細書の内容は真実であると認めます。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。
- (3) 計算書類及びその付属明細書は、当事業年度の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示していると認めます。
- (4) 公益目的支出計画実施報告書は、法令又は定款に従い法人の公益目的支出の実施の状況を正しく示していると認めます。

以上